

3カ月貯蔵した米や野菜をふるまいました！ 只見雪むろまつり



▲この日走った臨時列車「只見山菜満喫号」を手をふってお出迎え！



▲雪むろに貯蔵した餅米で来場者が餅つきをしました



▲「ふるまい」は多くの来場者が美味しいと言ってくれました

6月21日、J.R只見駅前広場を会場に只見雪むろまつりが行われました。この雪むろまつりは、只見雪むろ実行委員会の主催で、今年初めて行った只見の雪を使ったイベントです。雪むろの中で3カ月貯蔵した加工品や野菜などを来場者にふるまうと、「美味しい」「野菜が甘くなっている」など好評でした。

ふるまいのほか、餅つきや大道芸、三条市凧協会の皆さんによる凧上げなどの催しもあり、子どもから大人まで楽しめた只見の雪を利用したイベントとなりました。



▲食べながら給食食材について話を聞く子ども達

地元食材を使った給食 「いただきます。ふくしまさん」事業

当日の献立

- 発芽玄米ごはん
- 牛乳
- うるいのみそ汁
- 会津地鶏のはちみつマトソース
- アスパラサラダ
- 完熟パイン冷凍

給食の献立は、只見町学校給食センターのフェイスブックで毎日紹介していますのでご覧下さい。

6月25日、「いただきます。ふくしまさん」事業を利用した給食が朝日小学校で提供されました。

この事業は、福島県教育委員会が食育の推進などを目的に行っている事業で、昨年度から各学校でこの事業を利用した給食が提供されています。

この日の給食には、上野忍さんの「うるい」や目黒義行さんの「アスパラガス」が使われ、うるいを食べた事の無い子は「美味しい」と言って残さずに食べていました。



▲苗木が傷つかないように丁寧に植えました

6月3日、大倉地内にある比良林公園で平成27年度南会津地方育樹祭が行われました。この育樹祭は只見町、只見町緑化推進委員会、南会津地方緑化推進委員会の主催で、町内3小学校の児童と田島第二小学校緑の少年団など約150名が参加しました。

参加した児童たちは、スコップで穴を掘り、コブシとイロハモミジの苗木計50本を関係者の皆さんと一緒に植える作業を行いました。

豊かな森林を次の世代に伝える 南会津地方育樹祭

豊かな森林を次の世代に伝える



▲緊張しながらもパンフレットを配る明和小学校の児童

6月10～12日に町内の3小学校の6年生は東京方面へ修学旅行に行きましたが、その修学旅行の中でそれぞれの学校が只見町をPRする活動を行いました。

只見町をPRするパンフレットを作り、宿泊したホテルに置かせてもらったり、直接配ったりもしました。明和小学校の児童は、上野公園で60部ものパンフレットを配り只見町の良さを多くの方にPRしてくれました。

小学校の修学旅行で 只見町をPR

小学校の修学旅行で



▲渡部先生の指示で実際に手を動かす受講者の皆さん

6月17日、朝日振興センターで放課後子ども教室の合同スタッフ研修会が行われました。講師を南会津教育事務所の渡部学先生が務め、子どもへの接し方などについて話されました。

研修会では、子ども達は大人とは違うのであいまいな表現をせずに具体的な指示をすることや、子ども達が楽しめるゲームを実際にスタッフが体験するなど、短い時間でしたが充実した研修会となりました。

子どもへの接し方を学ぶ 放課後子ども教室スタッフ研修会

子どもへの接し方を学ぶ



▲目黒町長へ寄付を渡す新國さん

6月9日、役場本庁を只見町出身で会津若松市在住の新國ツギ子さんが訪れ、子ども達の教育充実のために使って欲しいと5万円を只見町に寄付されました。

新國さんは今年の3月に満百歳を迎えられ、短歌や旅行、編み物など様々な趣味を持ち、短歌は短歌集の自費出版もされています。

このたびは、多大なご厚意ありがとうございました。これからも元気で過ごしてください。

新國ツギ子さん(只見町出身) 5万円を町に寄付

新國ツギ子さん(只見町出身)